

全国瞬時警報システム（Ｊアラート）の全国一斉情報伝達訓練の実施について

全国瞬時警報システム（以下「Ｊアラート」という。）は、弾道ミサイル情報、津波情報、緊急地震速報等、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を人工衛星及び地上回線を用いて国から送信し、市町村防災行政無線（以下「防災行政無線」という。）等を自動起動することにより、国から直接住民に対し緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

緊急時における住民への迅速かつ確実な情報伝達に資するため、国が全国の都道府県及び市区町村を対象に一斉情報伝達訓練を実施するものです。

1 実施日時等

実施日時：平成31年2月20日（水）午前11時00分

対象地域：Ｊアラート受信機を運用する全ての都道府県及び市区町村

2 実施内容

上記実施日時に、国からＪアラートにより配信文が配信され、整備している受信機で正常に情報を受信できること及び受信した情報がＪアラートと自動連動する放送設備から正常に放送されることを確認します。

【放送内容】

- (1) 上り4音チャイム（ピン・ポン・パン・ポン）
- (2) 「これは、Ｊアラートのテストです。」×3回
- (3) 「こちらは、防災ほくりゅうです。」
- (4) 下り4音チャイム（ピン・ポン・パン・ポン）

3 訓練時にＪアラートと自動連動する本町の放送設備

- ・ 防災行政無線屋外スピーカー 9か所（役場ほか）
- ・ 防災行政無線個別受信機 約800台（町内全戸、各公共施設等）



※ 今回の訓練において、国からのスマートフォンや携帯電話への緊急速報メールの配信は行われません。